

エコアクション 2 1

環境活動レポート

対象期間：2023/4月～2024/3月

発行日：2024年6月15日

改訂日：2024年7月11日

HOKUTO

有限会社ホクトサービス

地球にやさしく、資源の大切さを考えています。

目次

I. 環境方針	1 ページ
II. 環境管理システム実施体制	2 ページ
III. 組織の概要	
01. 社名及び代表者	3 ページ
02. 設立	
03. 資本金	
04. 所在地	
05. 環境保全関係の責任者	
06. 事業内容	
07. 対象の範囲	
08. 事業の規模	4 ページ
09. 都市計画上の地域の確定	
10. 許可一覧・許可品目	
11. 運搬車輛の種類と台数	5 ページ
12. 事業の区分及び廃棄物の種類	
13. 産業廃棄物の処理実績	
14. 処理工程図	
IV. 環境目標	6 ページ
V. 環境活動計画の主な取組み内容	7 ページ
VI. 環境目標への取組結果評価	8、9 ページ
VII. 中期計画（環境経営目標と実施方策）	9 ページ
VIII. 2021 年度の実施方策	9 ページ
IX. 環境関連法規への違反、訴訟の有無	10 ページ
X. 代表者による全体評価と見直しの結果	10 ページ

環 境 方 針

基 本 理 念

私たちは、廃棄物の収集運搬、処理を通じて地球環境に配慮し、自らの事業活動に見合った地球温暖化の防止、循環型社会の形成に貢献していきます。

基 本 方 針

1. 環境法規等の遵守

環境関連の法規及び当社が同意するその他の合意事項を遵守します。

2. 二酸化炭素排出量の削減

電気、化石燃料などエネルギー使用量の削減に取り組み、地球温暖化防止を推進します。

3. 水使用量の削減

節水に努め、水使用量の削減に取り組みます。

4. 廃棄物削減・リサイクル

当社の事業活動を踏まえ、廃棄物の削減のために再資源に取り組み、リサイクル化を進めると共に省エネルギー・省資源を推進します。

5. グリーン購入に努めます。

6. 環境管理体制

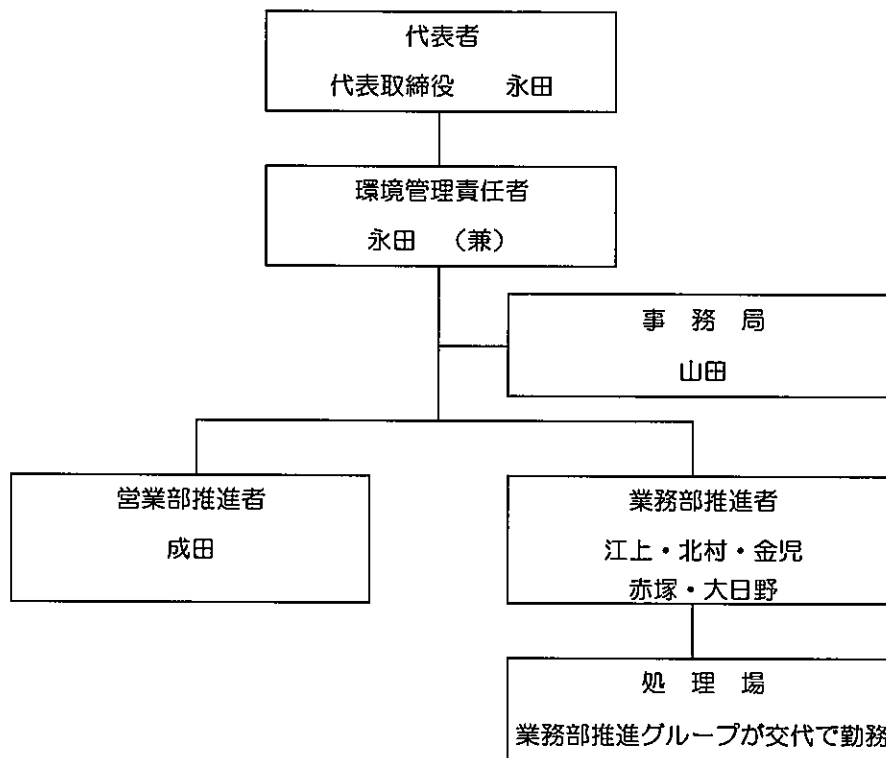
環境方針を全社員に周知し、これを達成するために環境目標を設定し、定期的に見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。

制定 2009年1月6日
改定 2010年5月20日
有限会社ホクトサービス
代表取締役 新家 義彦

Ⅱ. 環境管理システム実施体制

8名/2022年3月31日現在

1. 組織図



2. 役割・責任・権限

役 割	責 任・権 限
代表者	環境方針作成、環境管理責任者任命、資源用意、システム見直し
環境管理責任者	環境管理総責任者、環境管理構築・運営・実績報告 システムの適合性・運用状況監査
事務局	全体計画立案、文書作成・管理 環境教育計画実施、環境管理事務管理
推進者	部署計画立案、作業教育実施、実施状況確認・記録
従業員 (営業部・業務部)	活動計画の実施

Ⅲ. 組織の概要

〇1. 社名及び代表者

有限会社 ホクトサービス
代表取締役 永田 幹人

〇2. 設立

1982年 1月29日

〇3. 資本金

5,400,000円

〇4. 所在地（事務所・処理場）

◆事務所

住所 愛知県清須市西枇杷島町城並3丁目6番地の1（496㎡）
電話 052-502-5950
FAX 052-502-9456
E-mail info@hokutoservice.ne.jp

◆中間処理場

（積替え保管）保管面積182㎡、保管上限40㎡
住所 愛知県清須市春日立作24（面積：320.6㎡）

〇5. 環境保全関係の責任者

環境管理責任者 永田 幹人
住所 愛知県清須市西枇杷島町城並3丁目6番地の1
電話 052-502-5950
FAX 052-502-9456
E-mail info@hokutoservice.jp

〇6. 事業内容

産業廃棄物収集運搬業、中間処理業、特別管理産業廃棄物収集運搬業、

〇7. 対象の範囲

① サイト

本 社：〒452-0011
愛知県清須市西枇杷島町城並3丁目6番地の1（496㎡）
処理場：〒452-0962
愛知県清須市春日立作24（320.6㎡、保管上限40㎡）
処理能力 3.856 t/日（0.482 t/時間）

②事業内容

産業廃棄物収集運搬業、中間処理業、特別管理産業廃棄物収集運搬業、

③従業員

役員（2名）、正規社員（6人）、パート（1人） 計9人

④環境活動レポートの対象範囲

活動は、2023年4月～2024年3月とし、次年度の
活動は、2024年4月～2025年3月とします。
次回の環境経営レポートの作成は、2025年6月末を予定して
います。

08. 事業の規模

2024年 3月31日現在
売上高 231百万円/年
従業員 9名 (2024年3月現在)
総敷地面積 816.6㎡
建屋延面積 258.5㎡

09. 都市計画上の地域の確定

事務所及び駐車場 第一種住居専用地域
処理場 準工業地域

(R6年月3月31日現在)

10. 許可一覧・許可品目

産業廃棄物収集運搬業			
自治体	許可番号	許可年月日	有効期限
愛知県	第02310008434号	R4.6.21	R11.3.22
三重県	第02400008434号	R1.11.20	R6.11.19
岐阜県	第02100008434号	R5.9.13	R10.9.12
特別産業廃棄物収集運搬業			
愛知県	第02350008434号	R5.10.12	R10.10.11
産業廃棄物処分業			
愛知県	第02320008434号	R3.9.21	R8.8.29
一般廃棄物収集運搬業			

*更新：～R8.8.29

許可品目	
産業廃棄物 収集運搬 (愛知県)	〈積替え、保管を除く〉 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類 (自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。)、紙くず、 木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず(自動車等破砕物 を除く)コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴っ て生じたものを除く。)及び陶磁器くず(自動車等破砕物を除く。 石綿含有産業廃棄物を含む。)、鋳さい、がれき類(石綿含有産業 廃棄物を含む。)、ダスト類 (15品目) 〈積替え、保管を含む〉 廃プラスチック類(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を 除く。)、ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築又は除去 に伴って生じたものを除く。)及び陶磁器くず(自動車等破砕物 及び石綿含有産業廃棄物を除く。)
特別管理産 業廃棄物	引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ
産業廃棄物 収集運搬 (三重県)	〈積替え、保管を除く〉 燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を 除く。)、木くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず等(石綿 含有産業廃棄物を除く。)、ばいじん、(9種類)
産業廃棄物 収集運搬 (岐阜県)	〈積替え、保管を除く〉 燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラス くず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。) 及び陶磁器くず(上記6品目は石綿含有産業廃棄物を除く。) 廃油、廃酸、廃アルカリ、動植物性残さ (10種類)
処分 (愛知県)	廃プラスチック類(自動車等破砕物及び含有産業廃棄物を除く。)

11. 運搬車輛の種類と台数 合計8台

車 種	台 数
クレーン付4t車	3
3t車付中型車	2
4t塵芥車	2
クレーン付7t車	1
合 計	8

12. 事業の区分及び廃棄物の種類

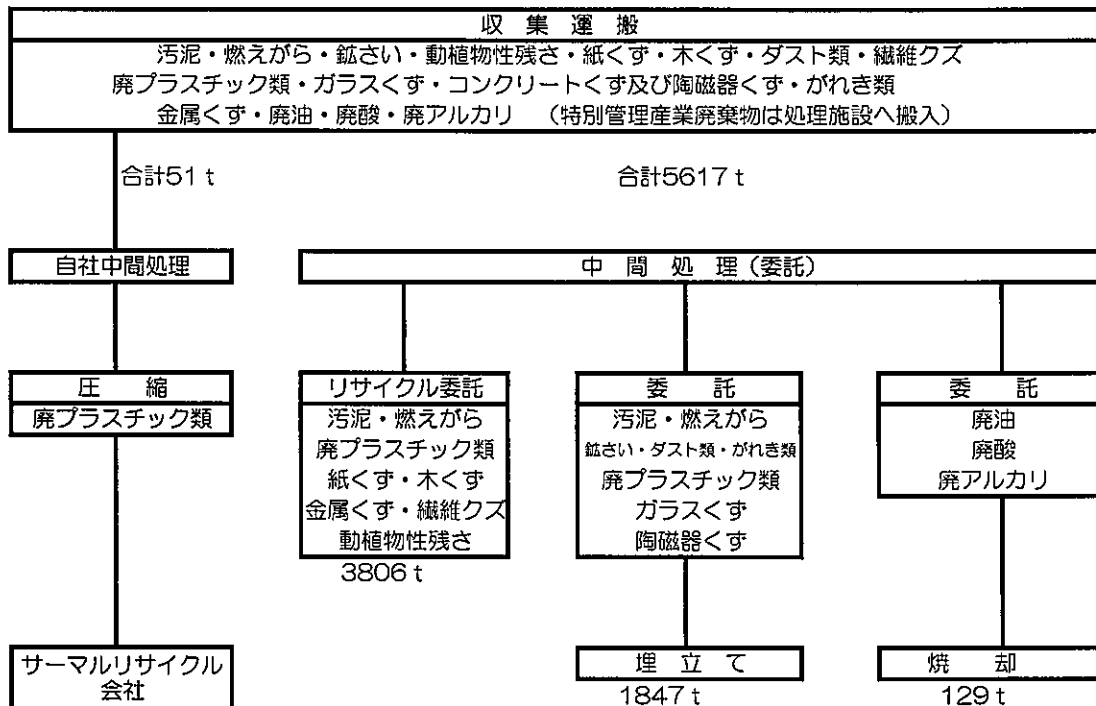
事業の区分	中間処理（圧縮）
処 理 能 力	3.9 t/日 (0.5 t/時間)
種 類	廃プラスチック類

13. 産業廃棄物の処理実績 (R5年4月～R6年3月)

産業廃棄物収集運搬量 5617 t
・ 中間処理実績 51 t

	廃棄物の種類	処分方法	実績
中間処理量	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず 動植物性残さ、金属くず、コンクリートくず 陶磁器くず、鋳さい、がれき類、ガラス屑、ダスト類	混合・発酵・天日乾燥 破碎・選別・圧縮 堆肥化・焼却 圧縮固化・蒸留	5617t (自社処 分51t含 む)
処理後	再 資 源 化 (弊社分51 t含む)		3806
	埋 立 処 分・焼 却		1847
	合 計		5617

14. 処理工程図



51t

IV. 環境目標

①削減率の設定（中期計画目標）

	電力使用量の削減	燃料使用量の削減（軽油・ガソリン）	廃棄物リサイクルの向上	事業系一般廃棄物の削減	水使用量の削減	グリーン購入
単位	%	%	ポイント	%	%	件
第1年度(2021年4月～2022年3月)	1	1	1	1	1	1
第2年度(2022年4月～2023年3月)	2	2	2	2	2	2
第3年度(2023年4月～2024年3月)	3	3	3	3	3	3

②環境目標の設定

※基準数値は原則として、本中期計画の直前年度（2017年度）の実績を使用する

			原単位	基準数値 (2017 年実績)	中期計画目標		
					第1年度(2021年度) (2021年4月 ～2022年3月)	第2年度(2022年度) (2022年4月 2023年3月)	第3年度(2023年度) (2023年4月 2024年3月)
I	二酸化炭素排出量の削減						
	電力使用量の削減			削減率	1%	2%	3%
			kWh	6626	6169	6294	6228
			kg-CO ²	3134	3009	2977	2947
II	燃料使用量の 削減	ガソリン 軽油		削減率	1%	2%	3%
			ℓ	50138	48,132	47,631	47,129
			kg-CO ²	130936	125,698	1,243,892	1,230,798
				削減率			
III	廃棄物リサイクル率の向上		kg	向上率	1p	2p	3p
				57.8	61.8	62.8	63.8
IV	事業系一般廃棄物排出量の 削減			削減率	1%	2%	3%
				199	191	189	186
V	水使用量の削減		m ³	削減率	1%	2%	3%
				114	110	109	108
VI	グリーン購入目標 事務用消耗品		件	拡大件数	1	1	1
				累計	4	5	6

※二酸化炭素係数は0.473（中部電力2008年調整後実績係数）を使用しました。

※但し灯油については、冬季のみの為、環境目標の設定から除きました。

※化学物質について、MSDSシートで確認した結果、当社はPRTR対象物質は、取り扱っていません。

V. 環境活動計画の主な取組み内容

電力使用量	事務所	昼休み・終業時は電源を切る（励行） 必要な場合はスポット照明を活用 空調設定（夏季：26℃・冬季：23℃）（順守） 空調フィルターの定期清掃（6月・11月）（実施） 未使用時、週末主電源OFFの徹底（確認）
廃棄物		リサイクル率を向上するため搬入前管理を徹底し、 資源化出来ない物の混入を防ぐ（注力）
一般廃棄物	事務所	両面コピーの実施（正式書類以外）
化石燃料	運搬車輛	アイドリングストップ（可能な限り実施） タイヤの空気圧点検（始業時に確実に実施） 急発進、急加速、急ブレーキをしない（励行） 定速走行に心掛ける（励行）
	営業車	アイドリングストップ（冬季は数分程度にする） タイヤの空気圧点検（始業時に確実に実施） 急発進、急加速、急ブレーキをしない（励行） 定速走行に心掛ける（励行）
水資源		こまめな止水（励行） 節水ステッカーの貼り付け 漏水チェック（1回/年）（確実な実施）
グリーン購入		積極的に目標に取り組む

VI. 環境目標への取組結果評価

1. 環境目標の取組結果（2023年度）

環境への取組実施期間は、2023年4月～2024年3月まで。

実施期間	単 位	目 標	目標値 〔2023〕 4月～翌3月	実施値 〔2023〕 4月～翌3月	増 減	評 価
12ヶ月比較						
電力使用量の削減	kWh	1%減	6231	6102	129	○
	kg-CO ₂		2947	2599	348	
	ℓ					
	kg-CO ₂					
ガソリン軽油使用量の削減	ℓ	1%減	47129	47884	729	×
	kg-CO ₂		123079.8	123321	241.2	
廃棄物リサイクル率の向上	%	1p増	63.8	68.0	4.2	○
事業系一般廃棄物の削減	kg	1%減	186	188	2.0	×
水使用量の削減	m ³	1%減	108	75	33.0	○
グリーン購入の拡大	件	拡大件数	6	3	0	×

○：目標を達成した場合
×：目標が未達成の場合

2. 評価

<全体評価>

- ・電力は目標を達成できました。
- ・燃料の達成は売上との兼ね合いがあり難しい。

<未達の考察>

①電力使用量の削減

- ・目標を達成できた。

②水使用量の削減

- ・目標を達成できた。

<今期の取組み>

①ガソリン・軽油の使用量の削減

- ・ガソリン使用量の削減
 - ・1台はハイブリッド車で営業してます。
 - ・2台目を軽油の営業車にしました。
- ・軽油使用量の削減
 - ・配車の効率化を進め、アイドリングストップ等によるエコの実施
 - ・エンジンブレーキの多様

②廃棄物の再資源化

- ・廃プラスチック類の分別による再資源化率の向上。
- ・食品系廃棄物の顧客が増えたので、資源化率の向上がはかれた。

③事業系一般廃棄物の削減

- ・新聞・業界紙等を最小限にした。
- ・紙は裏・表を使用した。

④水使用量の削減

- ・節水に心掛けることはもとより、洗濯による水使用量を制限した。

⑤グリーン購入

- ・今後も購入前に確認をします。

VII. 中期計画（環境経営目標と実施方策）

			原単位	基準数値 (2020 年実績)	中期計画目標		
					第1年度（2024年度） (2024年4月 ～2025年3月)	第2年度（2025年度） (2025年4月～ 2023年3月)	第3年度（2026年度） (2026年4月～ 2024年3月)
I	二酸化炭素排出量の削減						
	電力使用量の削減※1		削減率		1%	2%	3%
			kWh	6637	6548	6482	6416
		kg-CO ²	3139	3108	3076	3045	
II	燃料使用量の 削減	軽油 ※2	削減率		1%	2%	3%
			ℓ	41439	39794	39396	39002
			kg-CO ²	106913	102669	101642	100625
		ガソリン ※3	削減率		維持管理	維持管理	維持管理
			ℓ	845	845	845	845
			kg-CO2	508	1960	1960	1960
III	廃棄物リサイクル率の向上		%	削減率	1p	2p	3p
			68.0	69.0	70.0	71.0	
IV	事業系一般廃棄物排出量の 削減		kg	削減率	1%	2%	3%
			120	114	112	110	
V	水使用量の削減		m ³	削減率	1%	2%	3%
			131	125	124	123	
VI	グリーン購入目標 事務用消耗品		件	拡大件数	1	1	1
				累計	1	2	3

※1 二酸化炭素係数は、中部電力ミライズの2020年実績（調整済み、0.000426t-CO₂）を使用しました。

※2 軽油のみとしました。

※3 ガソリンは軽油に比して僅少であること、営業業務の不確定要素が大きいことから目標管理から外し、維持管理としました。

VIII. 2024年度の実施方策

電力使用量	事務所	昼休み・終業時は電源を切る 必要な場合はスポット照明 空調設定（夏季：26℃・冬季：23℃） 空調フィルターの定期清掃（6月・11月） 未使用時、週末主電源OFFの徹底
廃棄物		リサイクル率を向上するため搬入前、 管理を徹底し、資源化出来ない物の混入を防ぐ。
一般廃棄物	事務所	両面コピーの実施（正式書類以外）
化石燃料	運搬車両	アイドリングストップ（冬季は数分程度にする） タイヤの空気圧点検 急発進、急加速、急ブレーキをしない 定速走行に心掛ける 排気ブレーキのオンオフの徹底
水資源		こまめな止水

ハ 兵 隊	漏水チェック（1回/年）
グリーン購入	積極的に目標に取り組む

IX.環境関連法規への違反、訴訟の有無

①適用となる主な環境関連法規

騒音規制法
 振動規制法
 廃棄物処理法
 廃棄物の適正な促進に関する条例（愛知県）
 フロン排出抑制法
 県民の生活環境の保全に関する条例（愛知県）
 特定家電用機器再商品化法
 リサイクル法

②違反・訴訟の有無

- ・上記環境関連法については、遵守チェック表により法規を遵守していることを確認しました。
- ・また過去3年間、関係各機関から特に指摘・指導はなく訴訟も1件もありませんでした。

X. 代表者による全体評価と見直しの結果

2023年4月から2024年3月までの当社の環境活動の結果に関するデータを管理責任者から報告を受けました。

環境方針で意図した項目のうち一部を除き目標を達成した努力を評価したい。

見直し日：2024年6月20日